



# 「海洋教育こどもサミットの視察」 視察

概要： 気仙沼市内および気仙沼市で開催された海洋教育こどもサミット in 東北を視察した。



## 実施内容

1. 実施校
2. 目的 海洋教育こどもサミット in 東北を視察し、来年度の海洋教育の集い（仮称）の企画の参考にする。
3. 内容 1日目は、気仙沼港の復興の様子及びシャークミュージアムを視察した。2日目は、津波体験館を訪問した後、海洋教育こどもサミットを視察した。
4. 日時 平成28年 11月24日(木) 25日(金)
5. 場所 気仙沼市内、気仙沼市立面瀬小学校
6. 参加者 教育委員会指導主事、研究所職員

○気仙沼港の周辺では、ところどころに「津波がこの高さまで来た」という表示があった。また、瓦礫はなくなっていたものの、津波で流された家の跡の更地がいたるところにあった。シャークミュージアムでも、津波関係の展示が多かった。

○海洋教育こどもサミットでは、最初に全体会で面瀬小学校生徒のアトラクションがあり、その後ポスターセッションが行われた。最後に参加児童生徒がグループに分かれ意見を交流した。

○ポスターセッションでは、児童生徒が緊張しながらもしっかりと発表し、質問にも答えていた。司会も高校生が担当するなど、こどもの主体的な動きも見られた。

○津波を乗り越え、海とともに生きていこうというこどもたちの気持ちを強く感じた。